水質検査成績書

第　26-08800　号

依頼者　苫前郡羽幌町南町1番地の１
羽幌町水道事業　羽幌町長　森　　淳　様

2026年　10月　21日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種　別	浄水					区　分	上水道		
採水年月日	2026年10月21日	時　間	10時00分	天　候	前日	晴	当日	曇	
施設名	羽幌町上水道								
水源名称	福寿川								
採水地点	羽幌町港町1丁目　羽幌沿海フェリー株式会社内給水栓								
採水者	小笠原　聡			所　属	羽幌町役場上下水道課				
気　温	13.6　℃		水　温	12.2　℃		残留塩素	0.5　mg/L		

No.	項目名	結果値	水質基準	検査方法	定量下限値
01	一般細菌	0　1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法	－
02	大腸菌	不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法	－
03	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001　mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｰﾎﾞｽﾄｶﾗﾑ吸光光度法	0.001
04	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	<0.03　mg/L	10mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法（陰イオン）	0.03
05	PFOS及びPFOA	<0.000005　mg/L	PFOS及びPFOAの量の和として0.00005mg/L以下	固相抽出－ＬＣ－ＭＳ法	0.000005
06	塩素酸	0.09　mg/L	0.6mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法	0.06
07	クロロ酢酸	<0.002　mg/L	0.02mg/L以下であること。	ＬＣ－ＭＳ法	0.002
08	クロロホルム	0.017　mg/L	0.06mg/L以下であること。	ＰＴ－ＧＣ－ＭＳ法	0.001
09	ジクロロ酢酸	0.009　mg/L	0.03mg/L以下であること。	ＬＣ－ＭＳ法	0.002
10	ジブロモクロロメタン	0.002　mg/L	0.1mg/L以下であること。	ＰＴ－ＧＣ－ＭＳ法	0.001
11	臭素酸	<0.001　mg/L	0.01mg/L以下であること。	ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｰﾎﾞｽﾄｶﾗﾑ吸光光度法	0.001
12	総トリハロメタン	0.027　mg/L	0.1mg/L以下であること。	ＰＴ－ＧＣ－ＭＳ法	0.001
13	トリクロロ酢酸	0.010　mg/L	0.03mg/L以下であること。	ＬＣ－ＭＳ法	0.002
14	ブロモジクロロメタン	0.008　mg/L	0.03mg/L以下であること。	ＰＴ－ＧＣ－ＭＳ法	0.001
15	ブロモホルム	<0.001　mg/L	0.09mg/L以下であること。	ＰＴ－ＧＣ－ＭＳ法	0.001
16	ホルムアルデヒド	<0.008　mg/L	0.08mg/L以下であること。	誘導体化－高速液体クロマトグラフ法	0.008
17	鉄及びその化合物	<0.01　mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。	ＩＣＰ法	0.01
18	塩化物イオン	16.2　mg/L	200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法（陰イオン）	0.2
19	蒸発残留物	94　mg/L	500mg/L以下であること。	重量法	10
20	ジェオスミン	<0.000001　mg/L	0.00001mg/L以下であること。	ＰＴ－ＧＣ－ＭＳ法	0.000001
21	2-メチルイソボルネオール	<0.000001　mg/L	0.00001mg/L以下であること。	ＰＴ－ＧＣ－ＭＳ法	0.000001
22	有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）	1.3　mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3
23	ｐＨ値	7.3	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	－
24	味	異常なし	異常でないこと。	官能法	－
25	臭気	異常なし	異常でないこと。	官能法	－
26	色度	<1　度	5度以下であること。	透過光測定法	1
27	濁度	<0.1　度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1
		以下余白			

検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号（最終改正　令和8年1月28日）
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。
検査期日	2026年　10月　21日　～　2026年　11月　02日
検査責任者	試験検査部部長　横　山　貴　浩

2026年　11月　02日

水道法第２０条登録水質検査機関　登録番号　第２９号
建築物飲料水水質検査登録機関　登録番号　北海道第５６水第８号
札幌市豊平区平岸１条８丁目６番６号
一般財団法人　北海道薬剤師会公衆衛生検査センター

1、成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。
2、本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。